

小学校給食 提供食の放射性物質の測定結果

依頼先 一般社団法人 日本油料検定協会分析技術センター
 (横浜市南区永田南1丁目2番34号)
 検査方法 ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法
 測定時間 3,000秒
 検体 町立小学校4校で児童に提供された給食を採取し測定した。

検査結果

(小学校)

提供日	検査日	測定結果			検体量
		放射性ヨウ素 [I-131]	放射性セシウム [Cs-134]	放射性セシウム [Cs-137]	
平成30年3月12日	3月15日	検出せず <0.52 Bq/kg	検出せず <0.65 Bq/kg	検出せず <0.54 Bq/kg	1.5L

※検体量は1校の合計。

- ◎ 「<」の横の数値は検出下限値を表しています。
- ◎ 平成24年4月施行の新基準値は
- | | | |
|---|-------|-------------|
| { | 飲料 | 10 (Bq/kg) |
| | 牛乳 | 50 (Bq/kg) |
| | 乳児用食品 | 50 (Bq/kg) |
| | 一般食品 | 100 (Bq/kg) |
- ◎ 測定した給食の献立は次のとおりです。

平成30年3月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・ ごはん ・ 牛乳 ・ 鶏肉の南蛮漬け ・ 田舎汁
------------	---